

2012年8月24日

【がん医療セミナー報告書】
もっと知ってほしい「甲状腺がん」のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2012年8月18日（土）、秋葉原UDXにて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。49名の方にお申し込み頂き、当日は34名の方が参加され、うち、21名の方からご意見を頂きました（回収率61.8%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

当セミナーにて、参加者の方々から頂きましたご寄付は、6,500円です。頂きましたご寄付はCNJのがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- | | |
|---|-------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知 | 28.6% |
| ② キャンサーネットジャパン他のtwitter、facebookなどのSNSのイベント告知 | 0.0% |
| ③ UDXオープンカレッジのホームページ | 4.8% |
| ④ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知 | 4.8% |
| ⑤ CNJ以外の患者会・支援団体からのお知らせ | 0.0% |
| ⑥ 友人・知人に誘われて | 4.8% |
| ⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知 | 0.0% |
| ⑧ 病院でのポスター告知など | 33.3% |
| ⑨ その他（ ） | 23.7% |
| 無記 | 0.0% |

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

- | | |
|--------------------------|-------|
| ① 患者 | 52.5% |
| ② 患者の家族・友人 | 19.0% |
| ③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：） | 19.0% |
| ④ プレス関係 | 0.0% |
| ⑤ その他（ ） | 9.5% |
| 無記 | 0.0% |

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 基調講演：林 隆一 氏 「甲状腺がんの診断・治療と今後について」

① 大変参考になった	33.3%
② 参考になった	61.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	4.8%

■ Q&A・トークセッション「もっと知ってほしい甲状腺がんのこと」

① 大変参考になった	9.5%
② 参考になった	61.9%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	28.6%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	12	57.1%
② インターネット	17	81.0%
③ 同じ病気の患者	2	9.5%
④ がん患者会	1	4.8%
⑤ 患者団体・患者支援団体	2	9.5%
⑥ 病院の相談窓口	5	23.8%
⑦ NPO などの相談窓口	1	4.8%
⑧ その他	4	19.0%
無記	0	0.0%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	11	52.4%
② 医師情報（専門医など）	14	66.7%
③ 治療法の情報	16	76.2%
④ 薬剤に関する情報	7	33.3%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	5	23.8%
⑥ 医療費に関する情報	7	33.3%
⑦ その他	2	9.5%
無記	1	4.8%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	19.0%
② がんの検診の推進	23.8%
③ がん治療（研究）の推進	19.0%
④ 治療後の社会的支援	4.8%
⑤ その他	9.5%
無記	23.9%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	47.6%
② 思う	42.8%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	4.8%
無記	4.8%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	47.6%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	4.8%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	28.6%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	4.8%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	0.0%
無記	14.2%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【患者】

- ・私は乳がん患者ですが、今は全く問題なく生活できているものの、転移や再発という可能性を考えた時に、他のがんについても学んでおく必要があると感じ、今回、女性に多いと言われている甲状腺がんについて学んでみようと思ってきました。医療現場で使われている用語について学べる機会が普段ないので、非常に勉強になりました。また、甲状腺がんが細かく様々なタイプに分けられることも初めて知りました。定期的にこちらのセミナーには参加していきたいと思えます。ありがとうございました。
- ・今年度の小頻度のがんについてのセミナーは有意義です。全てのがんについて、がんを診断された直後にごんガイダンス情報があるといい。*本人の精神状態について。*家族への対応、家族の対応。*仕事への対応。*社会への対応。*高額医療費制度、保険（国保、協会健保、健保組合、民間医療保険）*その他の経済的問題。*手術、放射線、抗がん剤、漢方薬などの治療と副作用、後遺症、再発など。*治療後の対応、リハビリなど。医師、病院はこのうち治療が専門であり、患者と家族は全ての問題を抱えるため

全体に対応、相談出来るカウンセラーが必要と思う。米国では生命保険の死亡保険金を買い取るライフセトルメント制度があります。先日もがん患者の方からご相談がありました。CNJでもこういう問題をテーマとして検討してはいかがでしょうか。

【医療関係者】

- 甲状腺がんを知る上で、林先生のお話の内容は妥当なのだと思いますが、しょっぱなからいくつかの専門的な言葉があり、話の内容を理解するのにちょっと大変でした。たぶん、甲状腺がんの基礎知識があれば分かったのでしょうか。